



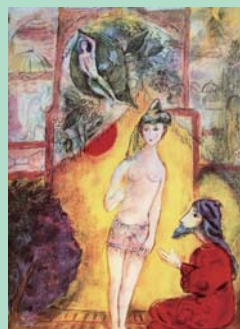
「ダフニスとクロエ」(1961年刊)より〈クロエ〉©ADAGP, Paris&JASPAR, Tokyo, 2019, Chagall®B0452 (M.339)



▶「サーカス」(1967年刊)より〈大きな道化師〉©ADAGP, Paris&JASPAR, Tokyo, 2019, Chagall®B0452 (M.498)



◀「バイブル」(1956年刊)より〈アブラハムの生贄〉©ADAGP, Paris&JASPAR, Tokyo, 2019, Chagall®B0445 (Cramer29, Kornfeld33)



▶『「アラビアン・ナイト」からの4つの物語」(1948年刊)より〈そして少年は胸をあらわにして言った「私の胸を見なさい…」〉©ADAGP, Paris&JASPAR, Tokyo, 2019, Chagall®B0445 (M.36)

マルク・シャガール

2.1[土] - 3.29[日] 市美術館 (☎324-6125)

愛と祈りと冒険と。8つの版画物語

フランスを拠点に活躍したマルク・シャガールは、20世紀に最も人気を博した画家の一人です。油彩画と版画を精力的に制作し、版画作品は2,000点を超えます。

本展では、シャガールの制作のテーマである旧約聖書に基づく「バイブル」、彼の最高傑作版画作品と呼び声の高い「ダフニスとクロエ」など、代表的な8つの版画集の作品全279点を一堂に紹介。色彩の美しさや生き生きとした表現をお楽しみください。

美術館案内

●開館時間＝午前10時～午後6時（金曜日は午後8時まで、入館は閉館の30分前まで）●休館日＝月曜日（2月24日は開館し、翌日休館）、2月12日(休) ●観覧料＝一般600円、高・大学生300円、65歳以上と中学生以下は無料

(11) 高崎市役所 ☎027-321-1111

関連事業

いずれも時間は午後2時で、費用は無料（ギャラリートークは観覧料が別途必要）です。

学芸員によるギャラリートーク

●期日＝2月24日(月)・3月15日(日) ●会場＝市美術館 ●申し込み＝当日直接会場へ

スペシャル・ギャラリートーク

●期日＝3月1日(日) ●会場＝市美術館 ●内容＝県立女子大准教授で美術史家による、宗教図像学から見るシャガールの作品解説 ●申し込み＝当日直接会場へ

学芸員によるスペシャルトーク「映画で読み解くシャガールの秘密」

●期日＝3月8日(日) ●会場＝南公民館(八島町) ●定員＝先着80人 ●申し込み＝1月27日(月)から、電話で市美術館へ



河鍋暁斎〈百福図〉(部分) 展示期間 1月25日～2月24日

河鍋暁斎〈極楽太夫図〉(部分)

父娘で挑んだ画の真髄 河鍋暁斎・暁翠伝

1月25日(土)～3月22日(日) 市タワー美術館 (☎330-3773)

幕末から明治維新、文明開化と時代が移り変わっていく中、活躍した絵師・河鍋暁斎。圧倒的な描写力を持ち、女性、動物、妖怪などさまざまな題材を版画、絵画などで表現しました。父・暁斎に、幼い頃から絵の手ほどきを受けた娘・暁翠。女子美術学校(現女子美術大学)の教師を勤めるなど女性日本画家の先駆者として名を残しました。本展では、河鍋暁斎記念美術館の収蔵作品など約140点を展示し、父と娘の画業を紹介。2人が描いた幅広い題材の作品をご覧ください。

美術館案内

●開館時間＝午前10時～午後6時（金曜日は午後8時まで、入館は閉館の30分前まで）●休館日＝月曜日（2月24日は開館し、翌日休館）、2月12日(休) ●観覧料＝一般500円、高・大学生300円、65歳以上と中学生以下は無料 ●その他＝会期中、展示替えがあります

関連事業

いずれも会場は市タワー美術館で、費用は無料（観



河鍋暁斎〈風流蛙大合戦之図〉 展示期間 1月25日～2月9日

覧料は別途必要）です。学芸員による作品解説会 ●日時＝1月25日(土)・2月9日(日)・22日(土)・3月8日(日)・21日(土)、午後2時 ●申し込み＝当日直接会場へ 記念講演会「暁斎と暁翠 河鍋家のことなど」 ●日時＝2月24日(月)午後2時～3時 ●内容＝河鍋暁斎のひ孫で、河鍋暁斎記念美術館理事長の河鍋楠美さんによる講演 ●定員＝60人(抽選) ●申し込み＝2月10日(月)までに、往復はがきに住所・氏名・電話番号・講演会を書いて、〒370・0841栄町3の23市タワー美術館へ